

平成 28 年度生涯学習事業の予定

1 生涯学習課

(1) 企画調整担当

事業名	内容	実施時期
(1) 我孫子市生涯学習審議会 の開催	生涯学習推進の施策や事業などについて 検討・審議を行います。	全体会は年3回 部会は随時開催
(2) 成人式の開催	新成人代表と連携し、式典の企画と運営を 行います。 対象：平成8年(1996)4月2日～平成9年 (1997)4月1日に出生した者	平成29年1月8日 (日)けやきプラザで 開催
(3) 視聴覚ライブラリーの運営	視聴覚機材及び教材の維持管理及び貸出 業務を行います。また、生涯学習事業と共 同で夏休み朗読会・映画会を行います。	4月～3月 夏休み朗読会・映 画会 8月2日(火)
(4) 地域交流教室の運営管理	小学校5校の余裕教室6教室を文化団体、サ ークル、自治会などの活動の場として提供しま す。	4月～3月
(5) 生涯学習推進本部会議及 び幹事会の開催	生涯学習推進計画の進行管理報告をしま す。	7月
(6) 生涯学習推進事業	主に定年退職者を対象とした講座と親子を 対象とした夏休み朗読会・映画会を行いま す。 また、生涯学習情報紙「あびこ楽校ニュー ス」を発行します。	講座 9月～10月 夏休み朗読会・映 画会 8月2日(火) あびこ楽校ニュー ス 4月・7月・10月・1 月発行

(2) 公民館担当

ア 学級運営事業

事業名	内容	実施時期
(1) 長寿大学	65歳以上の市民を対象に、4年制の高齢者 学級を実施します。高齢期の課題と共に、地 域の活動やまちづくり等に参画できるような学 習課程を学びます。	4月～3月
(2) 市民カレッジ	18歳以上の市民を対象に、市民カレッジ「我 孫子を知るコース」を開設します。我孫子の歴 史や我孫子と関わった文人達の足跡を講義 と史跡巡りを交えて学びます。また、市政や市 民活動の現状などをテーマに取り入れ、郷土 愛と市民意識の向上を図ります。	5月～12月
(3) のびのび親子学級	2, 3歳児コース4コースを開設します。人間形 成に重要な幼児期の子育てについて、参加 者同士の交流を深めながら学びます。	5月～1月

(4)家庭教育学級	小学校1年生の子どもを持つ保護者を対象に開設します。子育てについての学習や参加者同士の情報交換を通して、家庭・親子のあり方を考える機会を提供します。	5月～1月
(5)熟年備学	熟年世代(40歳以上)を対象に、豊かで充実した人生を送るには、どんな備えが必要なのか、知識と心構えを学びながら、これ～の人生を考える場として実施します。	5月～1月
(6)アビコでなんでも学び隊	小・中学生を対象に、地元の学校・企業・専門家の協力を得て、科学実験・工作・料理・スポーツ等の学び体験を通して、子どもの夢や希望を広げる場として実施します。	6月・7月・8月・ 10月・11月・ 12月・1月・

イ 生涯学習出前講座

事業名	内容	実施時期
生涯学習出前講座	市民が主催する学習の場へ講師が出向いて講座を実施します。	4月～3月

ウ 保育スタッフ事業

事業名	内容	実施時期
保育スタッフ事業	公民館事業や図書館利用者のための一時保育を保育ボランティアの協力を得て実施します。	4月～3月

エ 生涯学習施設の整備・充実

事業名	内容	実施時期
(1)湖北地区公民館指定管理者制度の運営	施設の設置目的をより効果的・効率的に達成するため、指定管理者制度を活用し、施設の維持管理と公民館事業の運営を行います。 学習室、調理室、工芸工作室、和室等の空調設備更新工事を実施します。	4月～3月 5月～10月
(2)生涯学習センター施設の維持管理	生涯学習の場として、快適で利用しやすい施設の維持管理運営を行います。	4月～3月

2 文化・スポーツ課

(1)文化振興担当

事業名	内容	実施時期
(1)文化芸術自主事業	市民の文化芸術の鑑賞と発表の機会を提供するため「市民参加型コンサート」「寄贈絵画展」「子どものための舞台鑑賞事業」等を実施します。	4月～3月
(2)めるへん文庫事業	子ども達が創作活動に親しみ、豊かな感性を育むことを目的とした「めるへん文庫」の募集をします。また、平成27年度の入賞作品19編を「めるへん文庫第13集」として刊行します。	4月～3月
(3)文化祭及び文化芸術団体の育成・支援	市民の文化芸術活動普及のため、市民参加型の文化祭を開催します。また、市民コンサート、市民文化講座等への支援も行います。さらに、文化芸術活動団体の充実と資質の向上及び文化芸術の普及を図るため、事業の共同主催や後援を行います。	4月～3月
(4)郷土芸能祭	市内に伝承されている里神楽やお囃子などの郷土芸能を市民に普及するとともに後継者の育成を図るため郷土芸能祭を実施します。	12月4日

(2)歴史文化財担当

事業名	内容	実施時期
(1)埋蔵文化財発掘調査	市内の埋蔵文化財が開発等で損壊される場合、事前に発掘調査を実施して記録保存を図ります。	随時
(2)文化財説明板・誘導板整備	市内の史跡・文化財見学者のために、史跡・文化財の内容を解説する説明板と、その史跡・文化財に案内するための誘導板を設置します。	年度内
(3)杉村楚人冠記念館企画展	杉村楚人冠邸や楚人冠の功績、我孫子での活動などについて広く知ってもらうため、展示会及び講演会を開催します。	年度内
(4)手賀沼文化拠点整備計画	我孫子地区の手賀沼沿いに点在する多くの文化拠点を保存・活用するため、継続事業のさらなる充実と開始保留となったハード事業の実施に向け各所管課事業の調整を行います。また、文化・スポーツ課の所管事業として、杉村楚人冠記念館や旧村川別荘の運営などを行います。	年度内

(5) 白樺文学館企画展	白樺派や民芸の人々とその活動を様々な視点～紹介する展示を開催するとともに、親しみやすい館運営をめざし、朗読会等関連イベントを開催します。	年度内
(6) 旧井上家住宅の保存と活用	平成28～30年度にかけて二番土蔵の保存整備工事を実施します。また「旧井上家住宅保存整備基本設計」に基づき、平成31年度に整備事業を行う予定の母屋の耐震診断を行います。あわせて、継続して一部公開を行い、旧井上家住宅の文化財的価値について広くPRしていきます。	年度内

(3) スポーツ振興担当

事業名	内容	実施時期
(1) 体育施設管理運営事業	市民体育館等施設の管理・運営を指定管理者制度で行います。	4月～3月まで
(2) 市民体育館の改修事業	市民体育館のトレーニングルーム増設や野球場の本部席設置工事を行います。	6月～3月まで
(4) 健康スポーツ普及事業	日本トップリーグ連携機構と共にボールゲームフェスタを開催します。 地域スポーツフェスタを年1回3か所で実施します。また、7つ目の総合型地域スポーツクラブ設立に向けた検討を行います。	4月～3月まで
(5) スポーツ振興事業	スポーツを通じた交流や健康づくりを一層促進するため、市民体育大会、新春マラソン大会、手賀沼エコマラソン大会など、スポーツを楽しむ機会の一層の充実を図ります。また、スポーツに触れる機会を積極的にPRして行きます。	4月～3月まで

3 鳥の博物館

事業名	内容	実施時期
(1) てがたん(手賀沼周辺の自然観察会)の開催	博物館前の水田、手賀沼遊歩道を中心に自然観察会を実施します。主に市民スタッフが引率、説明を行います。毎月第2土曜日、午前10時～12時(雨天中止)	4月～3月までの毎月第2土曜日
(2)あびこ自然観察隊	我孫子周辺の自然を特徴づける環境を選び、自然観察会を実施します。場所やテーマにより、県立手賀の丘少年自然の家、手賀沼課と共催で行います。	5、8、9、2、3月の全5回
(3) ジャパンバードフェスティバル	財団法人、企業、行政等で構成する実行委員会が、自然環境の大切さを提唱するため、手賀沼公園、アビスタ、親水広場、鳥の博物館を主会場に、鳥と環境をテーマにしたイベントを開催します。手賀沼課、商業観光課と共同事務局を立ち上げて行います。	11月5日、6日の2日間
(4) 室内啓発イベント	山階鳥類研究所研究員による最新の鳥類研究講演会「テーマトーク」を実施します。その他、鳥博セミナーや鳥学講座などの講座を実施します。 鳥の紙ひこうき、鳥凧教室などのワークショップを開催します。また夏休み期間を中心に、主に小中学生が楽しめる工作教室を、学芸員と市民スタッフ、友の会が協力して行います。	テーマトークは毎月第2土曜日(9、11、12、1月を除く)、鳥学講座は11月に1回、鳥博セミナーは2月下旬に1回 工作イベントは5月に3回、8月の土・日曜日
(5) 常設展示・壁展示の充実	「世界の鳥」コーナーや多目的ホールの展示標本の充実をはかるとともに、階段や廊下壁面を利用したオーデュボンの鳥類図鑑画展示を順次入れ替え、収蔵資料をできるだけ多くの来館者に見てもらえるように努めます。また、展示案内に力を入れ、展示の価値を再発見してもらえるようにします。	4月～3月、空調設備更新工事期間11月7日～1月末予定(休館)
(6) 企画展の実施	鳥をはじめとする地域の自然、鳥の科学、人と鳥との関わりなど～話題性、季節性のあるテーマを選び、企画展示を展開します。	企画展を3回、閉館期間(11月7日～1月末予定)を除く通年実施
(7) ミュージアムショップの充実	入館者の要望や意見を積極的に取り入れ、安全で楽しく遊べるグッズや来館記念となるオリジナルグッズを用意し、来館者が楽しめるミュージアムショップとして充実を図ります。	4月～3月、空調設備更新工事期間11月7日～1月末予定(休館)
(8) 博物館施設設備の維持管理	開館後25年以上が経過し、老朽化した空調設備の更新工事をはじめ、施設や設備の修繕、更新を行います。	4月～3月。空調設備更新工事期間11月7日～1月末予定(休館)

(9) 市民スタッフの充実・友の会への支援	市民スタッフは環境学習・体験学習のリーダーや来館者へのガイドとして、今後さらに活躍の場を広げます。友の会については、鳥絵や鳥凧等の生涯学習活動への支援を行います。	4月～3月
(10) 鳥類生息状況調査	我孫子市周辺地域の自然環境の特性を鳥類の生息状況～把握するため、センサス調査を実施し、結果を公表します。また、それらの成果を企画展にも反映させます。さらに結果をまとめた『調査研究報告書』をインターネットを通じPDF配信します。	4月～3月
(11) 図書・映像資料の整理とデータ作成	鳥類に関する図書を収集し、保存管理するとともに、データベース化し、広く市民に提供します。	4月～3月
(12) 鳥の博物館ホームページの充実	博物館事業の情報や、フクロウのライブカメラなど時機に応じた情報を、インターネットを通じ配信します。	4月～3月
(13) 常設展示リニューアル（手賀沼文化拠点整備計画）のための資料調査	開館後25年以上経過した鳥の博物館の展示リニューアルにむけて資料調査を行います。	4月～3月
(14) 鳥類標本・資料の収集・保存	博物館事業の基盤となる鳥類標本資料の収集と永続的な保管管理を行います。また、標本情報をデータベース化し利用しやすいようにします。	4月～3月

4 図書館

事業名	内容	実施時期
(1) 図書資料収集事業	幅広い分野にわたる資料(図書等)のうち、我孫子市が重点的に取り組んでいるまちづくり郷土コーナーの資料、生活課題の解決につながる資料、仕事に役立つ資料、児童期には生きる力を育む資料、青少年世代に親しみやすい資料を充実させます。	4月～3月
(2) 移動図書館運行事業	図書館に通いにくい地域住民のために、市内14か所に移動図書館を巡回させて図書館サービスを展開します。また、高齢者施設への団体貸出等を進めます。	4月～3月
(3) 図書館ホームページ運営・活用事業	情報内容を充実させ、市民が利用しやすいホームページを作成していきます。	4月～3月
(4) 近隣センターでの図書館サービス	市民活動支援課と連携して、新木近隣センターと天王台北近隣センターで図書館資料の貸出・返却受付を行います。	4月～3月
(5) 夜間開館実施事業	アビスタ本館では午後8時まで開館し、利用者サービスの充実を図ります。	4月～3月
(6) 児童サービス事業	<p>①おはなし会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子で楽しむおはなし会(3才以下の乳幼児と保護者対象) ・おはなし会(4才～9才対象) ・出張おはなし会 ・そよかぜおはなしタイム <p>②学級文庫の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の協力のもと、各クラスに本の団体貸出を行い、子ども達の読書環境を充実させます。 <p>③小学生向け図書館情報紙「たんた新聞」の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月、7月、10/27、12月に発行し、楽しみながら本に親しむ環境をつくれます。7/1号は、市内全小学生に配布し、夏休み中のおすすめ本を紹介します。 <p>④子ども読書の日(毎年4月23日)イベント事業「よむよむラリー」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内全小学生を対象に読書スタンプラリーを行い、ゴールした用紙をパウチして記念品としてプレゼントします。 <p>⑤子どものための科学実験講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な題材で科学実験講座を行うことにより、子どもたちの科学への関心を高め、読書意欲を向上させます。 	<p>4月～3月</p> <p>4月～3月</p> <p>4月、7月、12月</p> <p>4月23日(土)～6月30日(木)まで</p> <p>8月3日(水)</p> <p>午前:布佐分館 午後:アビスタ本館</p>

	<p>⑥離乳食教室での乳幼児と保護者への読み聞かせ</p> <p>・保健センターが開催する離乳食教室の場に出向き、市民スタッフとの協働のもと、乳幼児と保護者を対象に絵本にふれる大切さや楽しさを伝えます。</p>	<p>月1回保健センターの離乳食教室の実施日</p>
(7) 文字活字文化の日関連事業	<p>読書の楽しみを広め、図書館利用の促進を図るため、講座やPR誌の発行を行います。</p> <p>①ブックフィルムコーティング講習会</p> <p>②秋のたより(一般向け)</p> <p>③たんた新聞(児童向け)</p>	<p>①10月26日(水)</p> <p>10月27日(木)</p> <p>10月28日(金)</p> <p>②10月27日(木)</p> <p>③10月27日(木)</p>
(8) 図書館利用に障害のある人へのサービス事業	<p>視覚障害者への対面朗読、来館困難な方への資料の宅配サービス、耳や言葉の不自由な方へのファクシミリでのリクエストの受け付けを行います。また、視覚障害等が原因で読みたい資料をそのままでは利用できない市民に、資料の内容を音声化した録音図書を市内朗読ボランティアと協働で作成し、提供します。</p>	<p>4月～3月</p>
(9) 多文化サービス事業	<p>在住外国人が気軽に図書館利用できるように、外国語資料等の充実を図ります。</p>	<p>4月～3月</p>
(10) 市内小中学校の図書館との連携・協力事業	<p>指導課と共催で年2回、学校図書館市民図書館連絡会議を開催し、子ども達の読書環境向上に向けて方策を検討します。また、学校図書館整備の支援、調べ学習のための資料・情報提供を行います。</p>	<p>4月～3月</p>
(11) 大学図書館、県内公共図書館、国立国会図書館との連携・協力事業	<p>市内2大学と連携をとり、市民の大学図書館利用や資料の閲覧を可能にし、大学への団体貸出も行います。また、国立国会図書館、千葉県立図書館、県内市町村立図書館と連携し、図書館資料の相互利用を図り、多様な資料提供を可能にします。</p>	<p>4月～3月</p>
(12) 図書館市民スタッフとの協働事業	<p>図書館市民スタッフとの協働によって、視覚障害者等への対面朗読サービス、高齢者のつどいへの出張おはなし会、移動図書館青山台ステーション・久寺家ステーションでのおはなし会、布佐分館おはなし会、学校図書館整備の支援作業、保健センターでの乳幼児と保護者対象の絵本読み聞かせサービス等を行います。</p>	<p>4月～3月</p>

(13) 図書館の情報化推進事業	新聞の外部有料データベースを導入し、より高度な情報の提供を行います。また、図書館電算システムを的確に運用し、図書館サービスの充実を図ります。	4月～3月
(14) 郷土行政資料サービス事業	<p>我孫子市・千葉県の郷土行政資料を収集・保存し市民に提供します。昨年度に引き続き、白樺文学館、杉村楚人館記念館、その他の文化施設と連携を密にし、講演会・企画展示等を開催します。</p> <p>①楚人冠講座(共催) ②郷土講演会 ③企画展示</p>	<p>①9月4日(日) ②12月4日(日) ③4月～3月</p>